



遠賀川流域だより

遠賀川河川事務所
公式X(旧Twitter)



Facebookページ
知っ得情報！遠賀川
最新情報発信中



NPO法人遠賀川流域住民の会
活動状況発信中



遠賀川河川事務所HPにて
WEB版流域だより配信中



遠賀川河川事務所
公式YouTube



エコサークルおんががわ
サポーター募集中！



遠賀川流域だより

THE LETTER OF ONGA RIVER BASIN

No.89

2025年3月
発行



川渡り神幸祭(田川市)

福岡県五大祭りの1つ。伊田村(現・田川市)に疫病が流行した際、村の氏神である風治八幡宮にその終息を祈願し、成就のお礼として奉納されたことに始まるもので、以来今日まで約470年も続く歴史と伝統を誇る祭礼。



遠賀川流域マップ

吉祥寺



直方リバーサイドパーク



定禅寺



源じいの森



大任町自然の森
キャンプ場



香月公園



岡湊神社



道の駅おおとう桜街道



嘉麻市桑野付近



勝盛公園



犬鳴川河川公園



●北九州市八幡西区

鹿兒島本線
折尾

水巻町

水巻

岡湊神社

芦屋町

遠賀町

岡垣町

中島付近

鞍手町

犬鳴川河川公園

小竹町

宮若市

勝盛公園

飯塚市

嘉麻市

桂川町

嘉麻市桑野付近

嘉穂水辺の
楽校

サンビレッジ茜



香春町

福智町

糸田町

大任町

添田町

川崎町

道の駅
おおとう桜街道

彦山川

中元寺川

日田彦山線

田川市

香春町

金辺川

直方リバーサイドパーク

直方オートキャンプ場

目尾河川敷

新飯塚

後藤寺線

福北ゆめろ線

龍谷川

筑豊電気鉄道

中間市役所
前河川敷

吉祥寺

黒川

香月公園

犬鳴川

大鳴川

直方市

直方

1 3 4

2

6

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

- 春の風景スポット
- こいのぼりスポット
- 春のイベントスポット
- キャンプ場

1



のおがたチューリップフェア2025

主催：直方チューリップフェア実行委員会

日時 3月29日(土)～4月6日(日)

場所 直方リバーサイドパーク

TEL 0949-28-8135 (直方市観光物産振興協会)

アクセス 九州自動車道「八幡I.C.」より車で約10分、JR福北ゆたか線「直方駅」より徒歩約20分

2



犬鳴川桜まつり

主催：犬鳴川みどりの会

日時 3月29日(土)～3月30日(日)

場所 犬鳴川河川公園

TEL 0949-32-0773 (宮若市まちづくり推進課)

アクセス 九州自動車道「宮田スマートI.C.」より車で約10分

5



川渡り神幸祭

主催：風治八幡宮ほか

日時 5月17日(土)～5月18日(日)

場所 彦山川周辺(田川市大字伊田)

TEL 0947-42-1135 (風治八幡宮)

アクセス JR日田彦山線・平成筑豊鉄道「田川伊田駅」より徒歩約5分

6



第27回 おんがレガッタ

主催：遠賀町、遠賀町教育委員会

日時 5月24日(土)～5月25日(日)

場所 遠賀川漕艇場

TEL 093-293-1326 (遠賀町生涯学習課スポーツ文化係)

アクセス JR鹿児島本線「遠賀川駅」より車で5分

3



のおがたパンとスイーツ春の河川敷マルシェ

主催：のおがたわくわく実行委員会

日時 4月5日(土)～4月6日(日)

場所 直方リバーサイドパーク

TEL 070-4035-6645 (のおがたわくわく実行委員会)

アクセス 九州自動車道「八幡I.C.」より車で約10分、JR福北ゆたか線「直方駅」より徒歩約20分

4



遠賀川から花のプレゼント

主催：直方川づくり交流会

日時 5月10日(土) ※開催日は変更になる可能性があります。

場所 遠賀川水辺館

TEL 0949-24-0083 (遠賀川河川事務所直方出張所)

アクセス 九州自動車道「八幡I.C.」より車で約10分、JR福北ゆたか線「直方駅」より徒歩約20分

7



香月・黒川ほたる祭り

主催：香月・黒川ほたるを守る会

日時 5月24日(土)～5月25日(日)

場所 黒川一帯(石坂橋から梅崎橋付近)

TEL 093-618-2727 (北九州市立香月・黒川ほたる館)

アクセス 西鉄バス「錦水橋」下車すぐ



主な活動一覧

- 12.13 献鮭祭 鮭神社
- 12.22 第3回遠賀川みらい会議 in 遠賀川河口堰 遠賀川みらい会議
- 12.29 竹水筒づくり I LOVE 遠賀川 in 嘉穂実行委員会
- 1.1 若水汲み I LOVE 遠賀川 in 嘉穂実行委員会
- 1.26 川風うけて天まであがれたこあげ大会 直方川づくり交流会
- 2.16 第30回 遠賀町鮭の放流会 遠賀町青少年育成町民会議
- 3.2 菜の花で春を染めよう 直方川づくり交流会
- 3.9 中島火入れ 中島自然再生協議会

12月13日 献鮭祭

主催：鮭神社



嘉麻市にある鮭神社にて「献鮭祭」が行われました。毎年12月13日に行っている伝統的な祭事です。鮭の遡上がなかったため、鮭の代わりに大根を鮭に見立てた物が納められました。近くの小学生も見学に来ていました。

12月22日 第3回 遠賀川みらい会議 in 遠賀川河口堰

主催：遠賀川みらい会議



遠賀川流域のヒト・モノ・コトの「繋がり」の場として、令和6年12月22日に、「第3回遠賀川みらい会議」が遠賀川河口堰で開催されました。今回は遠賀川流域の環境問題（特にゴミ）をテーマに、遠賀川河口堰でのゴミ処理状況の説明や施設見学のほか、プラスチックゴミの分別調査の説明やエコサークルおんががわの紹介、意見交換を行いました。今後も遠賀川を軸に遠賀川流域のみんなで助け合い応援し合える関係づくりを進めていきます。

12月29日、1月1日 竹水筒づくり、若水汲み

主催：I LOVE 遠賀川 in 嘉穂実行委員会

I LOVE 遠賀川 in 嘉穂実行委員会の皆さんが、「若水汲み」できれいな遠賀川の源流の水を汲む際に使ってもらうために制作しました。2025年元旦には、遠賀川源流で「若水汲み」が行われ、訪れた皆さんが遠賀川源流の若水を汲んでいました。



1月26日 川風うけて天まであがれたこあげ大会

主催：直方川づくり交流会



水辺館で毎年恒例の凧揚げ大会が行われました。参加した子供たちは、世界にひとつしかないオリジナルの凧を作り、遠賀川河川敷で凧揚げを楽しみました。青空のもと川風を受けた凧が空高く舞い上がりました。

2月16日 第30回 遠賀町鮭の放流会

主催：遠賀町青少年育成町民会議



今年も39の個人や団体の皆さんによって3ヶ月ほど育てられ、鮭の稚魚は元気よく泳いでいきました。この取組は、命の大切さを学び、併せて河川の環境整備をおこなう大切な取組として、毎年行われています。放流前、参加者で河川敷の清掃が行われました。

3月2日 菜の花で春を染めよう

主催：直方川づくり交流会



水辺館で毎年恒例の菜の花染めが行われました。遠賀川の水辺に咲いた菜の花を使って、スカーフを菜の花色に染めました。参加した子ども達は、鮮やかに染まったスカーフを見ながら春の訪れを感じていました。

3月9日 中島火入れ

主催：中島自然再生協議会



中島自然再生協議会や遠賀川河川事務所、中間市の消防団などを始め、69名により「中島火入れ」が実施されました。当日は天候に恵まれた中での実施で、延焼材（枯れた竹など）の配置のおかげで、着火後すぐに燃え広がってくれました。

遠賀川水辺館が20周年を迎えました



遠賀川水辺館は令和6年で開館20周年を迎えました。令和6年12月13日(金)には開館20周年を記念した講演会が行われ、水辺館にゆかりのある約90名の方々が参加しました。講演会では、水辺館を巣立った若者の代表として、金沢大学講師の坂本貴啓さんが「はじまりは水辺館」と題して、水辺館との出会いから、これまで水辺館とともに歩んできた自分の人生を通して水辺館がこれまで果たしてきた役割などについて、熱く語っていただきました。また、数名の方に水辺館の思い出やこれからの活動へのメッセージをいただくなど、20年の区切りとして素晴らしい会となりました。



NPO法人遠賀川づくりの会
理事長
さかもと えいじ
坂本 栄治 様



金沢大学 講師
さかもと けいいち
坂本 貴啓 様



中央大学研究開発機構
機構教授
ふくおか けいいち
福岡 捷三 様

遠賀川水辺館の概要



遠賀川水辺館は、遠賀川の洪水被害の歴史を伝え、災害(洪水)から身を守る治水の大切さや、豊かな河川環境の保全、河川愛護活動の啓発を目的として、平成16年10月に遠賀川と彦山川の合流点に開館しました。

災害時は迅速かつ的確な防災活動を行う場所になり、直方市の避難所に指定されています。平常時は防災や河川環境等の学習会やイベント、資料展示とともに、地域住民の皆様から提供された水槽では、遠賀川にすむ魚も観察することができ、子ども達と楽しみながら川について学んで頂けるようになっています。川で活動をされる住民の皆様の活動拠点としても利用され、遠賀川の河川愛護活動が活発になっています。

庄司川排水機場増強

の工事が終わりました

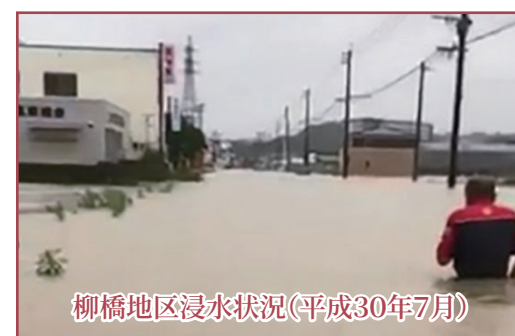


工事完成後



工事着手前

近年における遠賀川流域の内水被害



柳橋地区浸水状況(平成30年7月)



産内川越水状況(平成30年7月)

平成30年6月28日から7月8日に発生した平成30年7月豪雨は西日本を中心に、全国的に広い範囲で記録的な大雨となりました。遠賀川においても、流域内の水位観測所19箇所のうち、10箇所で観測史上最高水位を更新し、流域の広い範囲において家屋などの浸水被害が発生しました。

特に、庄司川流域においては、庄司川の氾濫に伴い、浸水面積111ha(ヘクタール)、床上浸水236戸、床下浸水169戸、合計405戸の家屋などの大規模な浸水被害が発生しました。

庄司川排水機場増強工事の概要



工事着手前(令和4年9月時点)



令和7年2月地点 ※令和7年3月完成予定

平成30年7月豪雨を受け、国土交通省遠賀川河川事務所において、令和4年度より庄司川排水機場の増強工事に着手し、令和6年度末に完成しました。この工事により、庄司川排水機場の排水能力が15m³/sから20m³/sに向上し、今後、庄司川流域の浸水被害の軽減が期待されます。

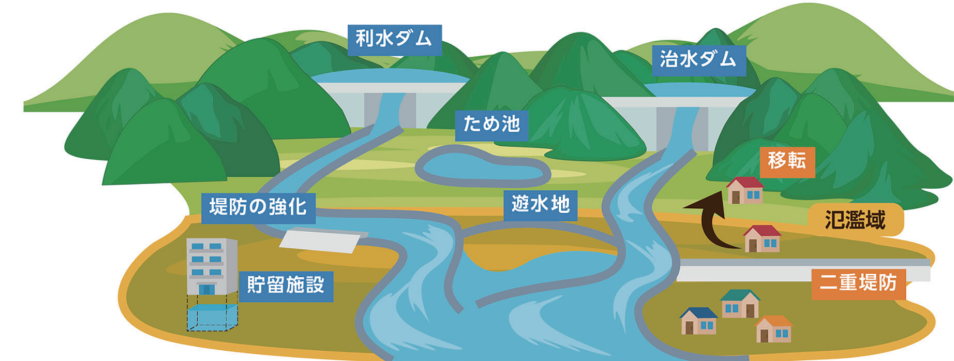
流域治水

「流域治水」ってそもそも何のこと？

「流域治水」とは、河川の上流から下流、本川、支川に及ぶ流域全体であらゆる関係者が協働して水災害対策に取り組む治水対策の考え方です。
気候変動による降雨量の増加は水災害の激甚化・頻発化等をまねく恐れがあり、堤防の整備等の河川で取り組む治水対策とともに、流域で取り組む治水対策を国や自治体、民間企業、住民等あらゆる関係者と協働して進めていきます。

流域治水の取り組み

① 氾濫を防ぐ・減らす 県・市・企業・住民 ができる 雨水貯留機能の拡大 貯留施設、ため池など	② 被害にあう人・ものを減らす 県・市・企業・住民 ができる リスクの低いエリアへ移転 土地利用規制、移転促進など	③ 被害を減らす・早期復旧・復興への備え 国・県 ができる 土地のリスク情報の充実 水害リスク情報を発信など	企業・住民 ができる 住まい方の工夫 不動産取引時の水害リスク情報提供、保険など
国・県・市・利水者 ができる 流水の貯蓄 治水ダム、利水ダムの調節、遊水地など	国・県・市 ができる 浸水範囲を減らす 二重堤防整備、自然堤防の保全など	国・県・市 ができる 避難体制の強化 長期予測、リアルタイム浸水把握など	国・企業 ができる 被災地の支援体制充実 官民連携の強化など
国・県 ができる 氾濫水を減らす 堤防の強化など		企業・住民 ができる 経済被害の最小化 工場や建築物の浸水対策など	国・県・市 ができる 氾濫水を早く排除する 排水門等の整備、排水強化など

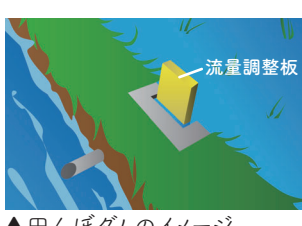


▲流域治水のイメージ

個人でできる流域治水・雨水貯留について



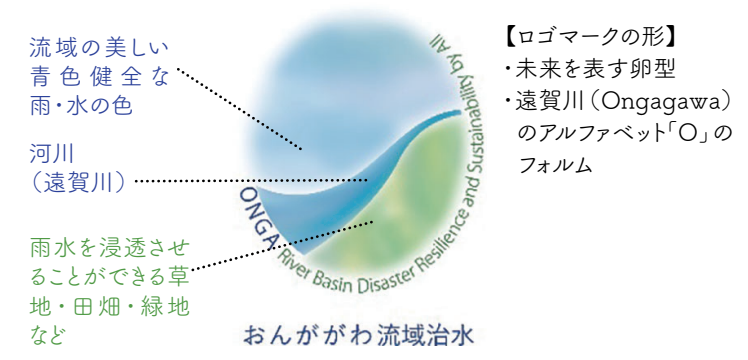
▲雨水貯留タンク
(画像緑色のもの)



▲田んぼダムのイメージ
(流量調整板などで排水量を抑える)

氾濫を出来るだけ防ぐ・減らすための対策として、川が溢れないように、**雨水を一時的に貯めてゆっくり川に流すことも**、流域治水の取り組みの1つです。
雨水貯留タンクの設置や、一時的に田んぼに雨水を貯める「田んぼダム」は、個人でできる流域治水の取り組みです。

遠賀川流域治水シンボルマーク



▲遠賀川流域治水シンボルマーク(令和5年度作成)

遠賀川河川事務所では、流域治水の取り組みを知ってもらうため、シンボルマークを作成し、流域治水プロジェクトを推進しています。
「遠賀川 by ALL」を合言葉に、身近にできる流域治水の取り組みを展開しています。「by ALL」は「流域治水」を英訳した文章が由来で、「みんなでやろう」の意味です。

遠賀川流域治水プロジェクトについては、こちらをご参照ください。
https://www.qsr.mlit.go.jp/ongaga/disaster/ryuiki_chisui.html



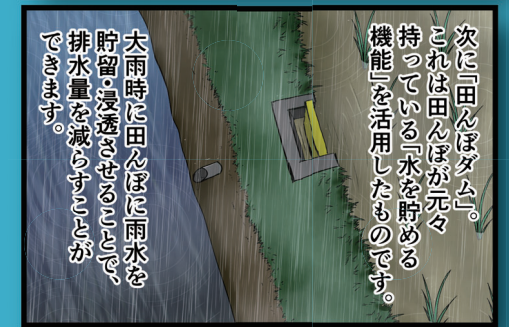
身近にできる流域治水「水ため君」



▲「水ため君」。模様や顔を描いて楽しむこともできる。

身近にできる「by ALL」(=流域治水)の取り組み、それはペットボトルの上部を切り取って、雨の日置いておくことです。これならば誰でも簡単に雨水を貯水できます。貯めた雨水は草花への水やり等に使え、節水にもつながります。
一人ひとりでは小さな取り組みかもしれませんが、「みんな」で取り組むことで大きな効果が生まれます。是非皆さんも「水ため君」を作って雨水を貯めて、流域治水の取り組みにご参加ください!

個人でできる流域治水「雨水貯留」



避難の準備をしておくことも、個人でできる流域治水だよ!

